

Raspberry Piでボタン使うときの 注意点

2018 年 10 月 2 日

下準備 (やんなくてもいいっぽい)

1. ブレッドボードにボタンをつける。この時、ボタンに向きがあるので注意すること。
2. 次のコマンドで接続しているGPIOピンを入力端子にする。【gpio -g mode “BCMのピン番号” in】
3. 次のコマンドで接続しているGPIOピンのプルアップ設定を行う。【gpio -g mode “BCMのピン番号” up】ちなみに、【gpio -g read “BCMのピン番号”】で1と表示されるかつ、ボタン押した状態でコマンド打つと0となれば成功。

プログラム例

初期化处理

```
GPIO.setmode(GPIO.BCM) #BCMモードに設定
#入力モードかつプルアップ設定
GPIO.setup("BCMのピン番号",GPIO.IN, pull_up_down=GPIO.PUD_UP)
```

ボタン押下まで待つ

```
#ボタンが押されるまで待つ
GPIO.wait_for_edge("BCMのピン番号",GPIO.FALLING)

#キーボードで割込みしたい場合、以下をするとよい
try:
```

何らかの処理

```
except KeyboardInterrupt:  
    #Ctrl+C押して、ボタン押下でストップ  
    self.__end()
```